

3月号

江東区立水神小学校 水神だより



発行 平成31年3月1日 校長 小池 洋

学年の締めくくりをしっかりと

校長 小池 洋

1年生が植えたチューリップの芽が顔を出し、ビオラの花が咲き始め、一雨ごとに春の気配を感じる頃となりました。ビオトープの中のアズマヒキガエルが賑わいはじめ、一步一步春の訪れを実感しています。

2月の学校公開や昨日の保護者会にご来校いただき、誠にありがとうございました。一年間を振り返り、児童が成長したことや頑張ったことなどをご覧いただけたのではないかと考えています。

後期も残すところあと1ヶ月となりました。各学年・学級では、学習や生活のまとめを行い、学年の締めくくりに向けて取り組んでいるところです。

また、2月の寒風吹きすさぶ中、休み時間や放課後に鉄棒をして遊んでいる児童が、高学年女子を中心に多かったです。初めは、できなかった技を「どうやったらできるようになりますか」と聞かれ、私が「鉄棒からより遠くに腕を伸ばして、頭を振り子のようにして、遠心力を使って回ってごらん」と技のポイントをアドバイスしました。自分たちで教え合い、学び合いながら数日後、「できるようになったので、見てください」という子が増え、とても嬉しかったです。他にも、放課後遊びの校庭では、4年生と卒業間近の6年生が、1つのボールを追いかけてサッカーをしている姿を見て、ほほえましく思いました。

ところで、学校もまた、多くの方々に支えられて歩み続けています。保護者、PTA役員、地域の方々、区教委、関係機関、卒業生を含む伝統を支えてきた方々、その他大勢の皆様のご理解ご支援によって成り立っています。本校のPTA活動について、2月26

日に行われた「学校評議員会」の中で、「今は、働いている方が多い。役員をしていただけてありがたい。楽しくできるように、という気持ちで役員を引き受けられるといいのではないかと話をしてくださった委員の方がいらっしやいました。

特に、保護者の皆様には、直接、様々な学校行事やPTA活動を通して、児童の側面からのご支援・ご協力をいただき、大変ありがたく思っています。12月の保護者アンケートの自由意見の中にも、たくさんのご意見をいただきました。アンケートの結果を反映させるために、PTA本部役員や運営委員の方達にも、ご覧いただきました。本校の役員決めや活動内容にかかわることなど、今までにない程のご意見が述べられていました。学校としましても、何とかならないものかと、PTA本部役員との連携・調整を図り、次年度以降にお応えできたらと考えています。

さて、3月22日は、平成最後の卒業式です。これまでに学び培ってきた様々なことを身に付けた、55名の6年生が、本校を育っていきます。一人一人の確かな成長を喜びつつ、卒業証書を渡したいと思います。

終わりにになりましたが、保護者・地域の皆様には、この一年間様々な教育活動・行事等でご協力いただき本当にありがとうございました。教職員一同、心から感謝いたします。ここに一年間のご理解・ご協力に対するお礼を申し上げ年度末の挨拶とさせていただきます。

